

令和元年度 第2回AED講習会

令和2年2月8日(土)、愛知県スポーツ会館の第1会議室にて「公立陶生病院 中島 義仁医師と看護師、救急救命士の合計3人」をお招きしての今年2回目のAED講習会を実施しました。2月の一番寒い日といわれる中、実業団連盟、社会人クラブ、レディースやその他から合計19名の参加者が集まりました。

【講習概要と感想】

概要としては、最初に座学で、AEDについてスライドをみながら説明を受けました。その他としては、バドミントンをする上で多いケガ(アキレス腱断裂・捻挫等)の応急処置も詳しく教授していただきました。その後、心肺蘇生法をおこなっている映像を見てから、実際の実技の講習にはいりました。

実技の講習は、先生1人に対して講習者6~7人程度で細かく教えていただくことができました。実際の場面を想定して、他の講習者と協力し合い処置をする場面も見られ有意義な時間を過ごせたのではないかと感じられました。



報告者 愛知県バドミントン協会 指導委員会
立松 幹浩